

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018年 03月 01日作成

<p>研究課題名</p>	<p>外来化学療法センターにおける疑義照会内容の分析</p>
<p>研究の対象</p>	<p>2015年12月から2017年6月までの期間内に当院外来化学療法センターにてがん化学療法を施行もしくは施行予定であった患者を対象とする。</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>疑義照会とは、医師の処方箋に疑問や不明点がある場合、薬剤師が処方医に問い合わせ確認することである。医薬品の適正使用のために行うよう薬剤師法第24条で規定されており、副作用の未然防止や医療費の削減などに貢献していくうえで必要不可欠な業務である。</p> <p>本研究は、外来がん化学療法における薬剤師による疑義照会の実態を把握することを主目的とする。それを通じて今後当院薬剤部での疑義照会業務を高いレベルで標準化できるような「疑義照会のポイント」を検討することで、当院の外来がん化学療法の安全性の向上に寄与できるものとする。</p> <p>当院外来化学療法センターにてがん化学療法を施行予定だった患者の処方に対し、薬剤師が行った疑義照会を研究対象とする。各事例について、診療録より不足するデータ（当該日の対象患者の臨床検査値やバイタルサイン、身長・体重、既往歴、合併症、化学療法・支持療法の処方、疑義照会内容、処方変更内容）を収集する。</p> <p>収集した疑義照会事例を分類し、疑義照会による処方変更率を項目毎、治療目的毎に算出を行い比較する。なお、疑義照会内容の発生状況についても傾向を分析する。算出されたデータ及び発生状況の分析より、今後の疑義照会のポイントとなる点について検討する。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018年 3月 5日（承認日）～ 西暦 2023年 3月 4日 (5年間)</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>電子カルテの診療情報を用いて下記について調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床検査値、バイタルサイン ・ 身長・体重 ・ 既往歴 ・ 合併症 ・ 化学療法・支持療法の処方 ・ 疑義照会内容 ・ 処方変更内容

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 薬剤部（研究責任者）山下 美乃里

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2800